

愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	令和6年度 第3回愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	令和6年9月26日（木）午後2時00分から午後3時30分まで
開 催 場 所	愛西市文化会館 3階 視聴覚室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	伊豆原 浩二、鷺野 満、石原 ひろみ
協 議 事 項 等	<ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ 2. 附議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) バス停の新設について (2) 時刻表デザインの変更について (3) 提言書（案）について 3. その他
公開／非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 愛西市巡回バス運行検討委員会委員名簿 ・ 停留所「道楽の郷」「六川北」「永和台北公園」について ・ 「愛西市巡回バス時刻表」デザインの変更について ・ 時刻表修正箇所 ・ 時刻表配置変更案 ・ 「愛西市巡回バス停留所看板」デザインの変更について ・ 巡回バス運行改善の提言書（案）について
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	伊豆原 浩二	NPO 法人まちづくりの達人ネットワーク (欠席)
副委員長	水野 壽里	佐屋地区
委 員	石原 ひろみ	佐屋地区 (欠席)
〃	高田 恭代	佐屋地区
〃	濱村 紀子	佐屋地区
〃	加藤 輝彦	立田地区
〃	横井 富一	八開地区
〃	三輪 義治	八開地区
〃	福田 道雄	八開地区
〃	鷺野 満	八開地区 (欠席)
〃	松永 恵美子	佐織地区
〃	天川 一二三	佐織地区

事務局

氏 名	氏 名
水野 重仁	藤田 佳久
今田 茉里	阪本 彩乃

運行受託者

氏 名	所 属
堀尾 勝	栄進物流株式会社

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>本日はお忙しいところご出席頂き、ありがとうございます。</p> <p>ただ今から、令和6年度第3回愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>当委員会は、「愛西市の審議会等の会議公開に関する要綱」の規定により、公開の会議となっています。会議開催の30分前から10分前までの傍聴人の受け付けをしました結果、本日の傍聴人はありませんでした。</p> <p>（配布資料の確認）</p> <p>では、お手元の資料、次第1. あいさつ 水野副委員長からご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願ひします。</p>
副委員長	<p>《副委員長あいさつ》</p>
事務局	<p>これ以降、本日の会議の取り回しにつきましては、副委員長にお願いします。</p>
副委員長	<p>それでは、次第2「附議事項」（1）に移ります。</p> <p>（1）バス停の新設について、事務局より説明願ひします。</p>
事務局	<p>《事務局より資料（停留所「道楽の郷」「六川北」「永和台北公園」について）の説明》</p>
副委員長	<p>事務局から説明がありましたが、質問やご意見はありますか。</p> <p>また、「永和台北公園」の停留所の設置位置パターン①～④についても、ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>「永和台北公園」での乗客数は、多く見込めるのでしょうか。パターン④で、ルートを変えるほどの手間をかける必要はありそうですか。</p>
事務局	<p>利用者数は分かりませんが、安全を取るのであればということでパターン④を考えました。ただこのパターンの場合、住宅街にバスが入るので、走行に必要な時間は延びると思います。</p>
委員	<p>「永和台北公園」の付近に、横断歩道はありますか。</p>
事務局	<p>横断歩道は、北の方に80mくらい行くとありますが、そこまで近くない印象です。道路の交通量自体はそれほど無く、見通しは良い場所ではあります。</p> <p>また、以前停留所があった電話ボックス付近はフェンスが引っ込んでいて待機場所には良さそうですが、ベンチ等は現状ありません。</p> <p>参考として、この南に「永和台南」という停留所があって、そこも同じく公園があります。右回りと左回りで走行が逆向きになりますが、片側にしか</p>

	<p>停留所を設置しておらず、利用者の方にはバスの走行の向きに合わせて移動して乗り降りしていただいております。</p> <p>なお、他の手段として、佐屋老人福祉センターに行くのを後にしてバスの走行向きを変えれば、公園側に乗降口を向けることも出来ますが、佐屋老人福祉センターの利用者数を考えると、出来れば現状の「佐屋老人福祉センター側に乗降口を向ける」というルールは、事務局としては維持したいです。現在、佐屋老人福祉センターには3台のバスが行きますが、利用者が多いので乗降に時間がかかることと、道路を渡らなくてもいいように安全面を考えて、3台ともこのルールの通りに運行しています。</p>
副委員長	ではまず、パターン④については、皆さんどうでしょうか。
委員	パターン④はやめた方が良くと思います。
副委員長	では、他のパターンについてはどうですか。
委員	佐屋老人福祉センターの駐車場にバスが入って、進行方向を変えることは難しいですか。
事務局	センターの真ん前の駐車場は利用者の方の車でいつもいっぱいなので、難しいと思います。南側の駐車場は比較的利用が少ないので、工事で道路が使用できない時などにイレギュラーで旋回場所として利用したことはありますが、毎日となると厳しいと思います。
委員	そうすると、旋回は難しそうですね。
事務局	そうするとパターン①～③なのですが、パターン①と③だと停留所は片側1カ所で、パターン②だと両側に案内はありますが、実際の停留所は西側の道路側のみという形を考えています。ただパターン①と②で心配なのは、実際には公園側には乗降口が向かないので、「こちらには停まりません」という案内を掲示することになりますが、利用者の方には紛らわしいのではないかと思います。あと、バスの走行時は停留所に人が待っている時だけ停車するというルールでやっていますので、運転手が両側を確認する必要があるとなると、負担になるのではないかと思います。
委員	2つあると迷うから、1カ所の方が良いんじゃないでしょうか。
事務局	そうしますと、パターン③は実際に停まる方に停留所があるので、こちらだと間違いがないかと思います。
副委員長	では、他の委員の皆さんもパターン③で賛成な様子ですので、この案で進

	めていただくようお願いします。
事務局	<p>ありがとうございます、ではパターン③で進めさせていただきます。</p> <p>それと事務局から停留所に関しての報告なのですが、停留所に関するご要望が1件事務局にありましたので、委員の皆様にも共有させていただきたいのですがよろしいでしょうか。8月の終わり頃に、「いくた整形外科クリニック」のお医者様より停留所設置のご要望がありました。ただ、現在155号線を走行するルートがなく、近くまでバスが行っていないという状況ですので、今回の改正での追加は難しいだろうということでお相手方にもお伝えはしましたが、皆様にもお伝えしておきます。</p>
委員	今回には間に合わないだろうね。
事務局	<p>今回の改正では、ルート自体の変更はしないでおくというのが、ご要望をいただいた時点でもう委員会で決まっておりましたので、難しいと考えています。ただ、医療機関からそういったご要望をいただいたのはありがたい話ですし、今後改正する時に候補として挙がってくる可能性もありますので、委員の皆様にも知っていただきたいと思ひましてのご報告です。</p>
副委員長	<p>あちらには歩いてリハビリに通われる方が多い印象ですが、やはり歩くのが大変なのでご要望いただいたんでしょうか。送迎のピストン輸送もしているそうですが、利用者が多くて運びきれないのかもしれないですね。今回の改正ではルートを変更しないので組み込めはしないのですが、次の検討委員会を開く際には、課題としていただければと思います。</p>
事務局	<p>あくまで今回は、病院側からご要望をいただきましたが、利用されている方からご要望があったわけではありませんので、検討する際は、実際に使われるユーザーの方々の声をもとに検討していくことになりますが、今回は、そういったご意見があったということで引継ぎをさせていただきます。</p>
副委員長	そうですね、よろしくお願いします。
事務局	<p>バス停に関することについては、現状報告できる案件としては以上です。まだ調整中の案件も何件かありますので、それが次回に間に合えば、次回ご報告させていただきます。</p>
副委員長	では、(2)時刻表デザインの変更について、事務局から説明をお願いします。
事務局	《事務局より資料（時刻表デザインの変更について）の説明》
副委員長	今説明にありましたが、時刻表の変更案について、ご意見やご感想があれ

	<p>ばお願いします。</p>
委員	<p>表紙のルート名の横の矢印が、ルートの載っている向きを示しているとは気づいていませんでした。</p>
委員	<p>利便性を考えると、表紙に全部集約するという事務局案が良いと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。他にも、こういう情報を載せてはどうかというご意見があればお願いします。事務局から追加案として、資料には載せ忘れましたが、市ホームページの二次元コードを載せることを検討しています。あとは名鉄さんが運用している「CentX」というルート検索アプリがあるんですが、あれで検索すると愛西市のバスの時刻も調べることができます。市のホームページからリンクは貼ってあるんですが、あの二次元コードも、表紙に隙間がありそうだったら載せておくと便利かなと思っています。</p>
副委員長	<p>時代の流れですから、そういうのが載っていても良いと思います。</p>
委員	<p>津島市民病院に行きたいという人が多いので、表紙に目立つように載せておくというのは良いと思います。</p>
事務局	<p>表紙になるべく多くの情報を載せて、詳細はそれぞれのルート部分を確認してもらおう、という形で情報を掲載したいと考えています。</p>
委員	<p>表紙の上の方に「どなたでもご利用できます」とありますが、そこの横辺りに「無料」も持ってきて目立つようにしてはどうでしょう。「ご利用案内」部分に同じ文面がありますが、そこは削って、片方だけの表記でも良いと思います。</p>
事務局	<p>現状のデザインは「愛西市巡回バス時刻表」の文字がカラフルで目立ちすぎて、その下の赤文字の「運行日・運休日・運賃」が全く目立たない点が改善すべき箇所と考えています。たとえば「立田ルート」が黄緑色で表記されていることは、色分けとして意味がありますし目立たせたい部分ですが、時刻表の「愛」が黄緑色である必然性はないし、「立田ルート＝黄緑色」の印象を薄めることになってしまっている気がしています。目立たせるべき色を目立たせられるように、修正する可能性があります。</p> <p>ルートの表記が色頼りであることについては、考える必要が出てくる部分でもあるとは思いますが、今回の変更ではこれまでの形をベースに、より分かりやすくすっきりさせることが目的の修正となりますので、そのように変更させていただこうと思います。</p> <p>続きまして、個別のページの変更案として、「立田ルート」と「佐織北ルート」の案を作成しましたので、こちらについてもご意見をいただきたいです。</p>

	<p>「立田ルート」や「八開ルート」の中の「立田北部コミュニティ」自体が目立つようにマークを付けるという案が、事務局内ではあります。</p>
委員	<p>「乗り継ぎができる」という事実だけではなく、「乗り継ぎができることで何が出来るか」を書いてはどうか。佐屋の市役所から、立田と八開を経由して、佐織まで乗り継いでいくことができる、地域がつながっているということをつかえるように書いた方が良いと思う。</p>
委員	<p>直通ではなく、乗り継いだら行けるということを、バスに慣れていない人はすぐに理解できない。そういうのが書いてあった方が良い。</p>
事務局	<p>一つの説明の枠の中に、直通で行く方法と、乗り継いでいく方法の、二つの選択肢があるというのが分かりやすくなるように、文章を工夫します。</p> <p>次に、「佐織北ルート」についてですが、これまで「朝便」と言っていましたが、「津島市民病院直行便」という名称に変更しようと思います。</p>
委員	<p>「佐織北ルート」に入れるのではなく、「海南病院ルート」のように、独立させて記載してはどうか。</p>
委員	<p>ルートが変わると、車体にペイントする必要が出ませんか。</p>
事務局	<p>佐織北ルートのバスが来た時に、「あのバスが直行便だ」と分かるようにしないといけないのが課題です。</p>
委員	<p>「直行便」の欄の方に、「バスは佐織北ルートの車体です」と分かるように注意書きをしてはどうですか。</p>
委員	<p>この変更については、市広報に載りますか。</p>
事務局	<p>市広報に1ページ掲載枠を確保してあるのと、時刻表自体が全戸配布されます。広報の方には、大きな変更箇所を抜粋して掲載する予定です。</p>
委員	<p>今の「佐織北ルート」が（勝幡・西川端エリア）なので、整合性を取るためにも「佐織北ルート（津島市民病院直行便）」にしてはどうか。</p>
事務局	<p>では、なるべく1ページに収めたいので、現在の「佐織北ルート」の上に入れる形で、なるべく目立つようにさせていただこうと思います。</p> <p>あとは、時刻表全体の配置と折り方についての変更案について、説明します。現在、時刻表は真ん中で折った時に、上下逆になるように配置されているのですが、今後ルートの乗り換えを推奨していこうと考えると、全てのルートを同じ向きで並べないと見にくいので、向きの変更を予定しています。</p>

	<p>あわせて、時刻表の折り方を変更して、地域別にルートが縦に並ぶようにすることで、ルートをセットで見やすくなりますので、配置も可能であれば変更したいと考えています。</p>
副委員長	<p>今、事務局から新しい配置についてご提案いただきましたが、皆さんご意見はありますか。</p>
委員	<p>向きを揃えるのは、見やすくなって良いと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。また、何かご意見がありましたら後日でもいいので事務局まで教えてください。</p> <p>では続きまして、議題にはないのですが「巡回バス停留所看板」デザインの変更についても、ご説明させていただいてよろしいでしょうか。</p>
副委員長	<p>説明をお願いします。</p>
事務局	<p>時刻表のデザイン自体というよりは、注意事項の追記についてのご提案です。現在の時刻表には、バスが遅延したり、天候次第で運休したりする可能性についての記載がありませんので、その案内を追加したいです。以前台風で運休した際に、看板に記載がないことについてのご指摘があったためです。</p> <p>また、連絡先も現在は載っていませんので、総務課の連絡先を載せたいと思います。今回、時刻の改正にともない全ての時刻表を変更しますので、この機会に修正したいです。</p>
委員	<p>「バスの運行情報」というのは、一般的に「リアルタイムの位置情報」や「混雑情報」を示すので、誤解のない表記に変えた方が良いと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます、検討いたします。他にも、何かこういうことを入れてもらいたいということがありましたら、次回までに教えてください。</p>
副委員長	<p>それでは、デザインの変更についてはよろしいですか。次に、(3) 提言書(案)について、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>《事務局より資料(提言書(案)について)の説明》</p>
副委員長	<p>今、提言書の説明が事務局からありましたが、これ以外に、このことを提言書に盛り込むべきだとか、ここの表現を直した方がいいなど、ご意見ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>無料と有料の件についてだが、あれは有料化すると不都合なことが多いんですか。</p>

事務局	<p>今の状況では、まず有料化は出来ません。理由としては、有料化するには地域公共交通会議という会議を持つというのが大前提となりますが、現状当市の場合は無償で白ナンバーでの運行をやっています。有料になると緑ナンバーでの運行となりますが、それをやるには警察や道路管理者等の関係業者などを集めた会議を持たないといけないため、まずそこから動き出す必要があります。そして、そうした会議を持った場合、現在設置しているバス停でも、改めて設置状況を精査し、警察の確認も受けていくと、おそらく現状おいてあるバス停をそのまますべて維持するということは難しくなると思われます。有料化することによって、利便性が下がる可能性が否定できません。</p>
委員	<p>それを言うのであれば、現状の空で走行しているバスというのは無駄じゃないのかという意見をよく貰うが、運行自体を見直した方が良いのではないかと。</p>
事務局	<p>今回の提言書では、現在の巡回バスを軸としつつも、新たな交通手段もプラスで考えていく必要があるという記載をしております。その中で、巡回バスも調整しながら、地区によってはデマンドなどの手段の導入なども検討していければと思います。</p> <p>有料か無償かの二択ではなく、それぞれのいい部分を考えながら、今後を考えていければと思います、今回の記載内容にしています。</p>
委員	<p>今回の提言書は、2-4の提案の所を読むと分かるが、巡回バス以外の新たな移動手段のあり方を検討する必要がある、という記載の形をとっている。これまでは、ここは巡回バス運行検討委員会ですから、巡回バスのことだけを記載していたんですが、ここは事務局が非常に努力された部分だと思う。私としては、これは総務課のやる部分なのかということも思うのだけれど、巡回バス以外の手段、たとえばデマンドタクシーだとか他の輸送方法の部分についても要望があったんだということを伝えているのだから、これを市長さんにも伝えていただきたい。たとえバスが有償であってもいいから、バス以外の新たな移動手段についての提言を、巡回バス運行検討委員会から出すというのは、すごい進歩だと私は思います。</p>
委員	<p>私もこの会議にずっと参加させてもらっているので、他の利用者の方の話聞くことがあるが、やはりお金を出しても良いから、本当に必要な人が使えるような交通手段が欲しいという方ばかりです。固定の曜日で、小さな車でいいので、行きたい場所に行けるような運行体系が出来ないかと。移動手段のない人のリストをもとに行ける様になったら、そういう話があります。</p>
副委員長	<p>私見ですが、巡回バス運行検討委員会だからこういう交流が出来て、皆さんのいろいろなご意見を吸収できるが、これが公共交通会議という形になる</p>

	<p>と、なかなか皆さんの意見は反映されにくくなると思われます。</p> <p>それと、公共交通会議を立ち上げて、結果的に今までの様にバスが走ってそれが有料になったとして、おそらく経費は今の3倍ほどにはなるでしょう。でも乗客数は増えるかという、決して増えないんです。だから今皆さんからご意見のあったように、交通空白地についてはデマンドバスを走らせるとか、買い物やあるいは病院に特化した交通手段を考えると、そういうことをこの委員会で検討していただいて、提言書にもあるように一部有料になるかもしれないが、皆さんの利便性を考えてこの委員会で提案した方が、建設的になると思います。各市町村の公共交通会議のやり方を見ているけれど、やっぱり大手の交通事業者さんの意向が優先される傾向があるし、停留所は確かにたくさんあるが、経費はおそらく愛西市の3倍はあって、でも乗客数はすごい多いかということではない。利用人数に合わせてバスの大きさを変えるとか、そういう形で愛西市は対応していけるが、大手のバス会社に委託すると、そういう調整も難しいんじゃないでしょうか。</p>
委員	<p>社会福祉協議会がやっているように、買い物特化のバスを作るとか、用途に合わせた形にしていけると経費の削減にもつながると思います。</p>
委員	<p>タクシーチケットとかも、余らせている人はたくさん余っているが、使う人はほとんど使ってしまったと聞きます。ほとんどが病院だそうですが、今の量が適性なのかはわからないが、無制限というわけにもいかない。交通手段の問題はたくさんありますね。</p>
副委員長	<p>ですから、この提言書の2-4は、そういうことを踏まえて、巡回バス運行検討委員会は巡回バスの運行だけを検討すればいいのではなく、それ以外の手段も必要だということを提言書に盛り込んだ形でまとめさせていただいております。</p> <p>では、他に提言書についてはご意見ありませんか。皆さんよろしいようですので、事務局はそのようにお願いします。</p>
事務局	<p>提言書につきましては、次回4回目の開催を控えておりますので、これを基本に若干文字の修正等を行い、最終的な正式なものを示す形で、またお話をさせていただきます。</p>
副委員長	<p>その他の事項で何かありますか。</p>
委員	<p>当初の会議でもお願いしているが、先ほどの停留所の話でもあったが、バス停の停留所が片側にしかない問題については、今回の大きな見直しのタイミングで、センターラインのある大きな道路だけでも、両側に設置していただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。</p>

副委員長	提言書提出のタイミングで、私からもお願いしておきます。
委員	ちなみに、今の議論とは直接関係ありませんが、全てのバス停を変える場合、幾らくらいかかるものですか。
事務局	<p>バス停の看板のサイズがさまざまなので値段は異なりますが、全部で百万はかかる見込みです。前回の改正でもそのくらいはかかっています。人件費や材料費が高騰していますので、もう少しかかるかと思います。</p> <p>では最後に、次回の開催日程については、10月末に提言書の提出なので、中旬頃で調整させていただきたいので、皆様のご予定の確認をお願いします。</p> <p>(調整結果) 10月9日10時からをお願いします。過半数の出席が必要ですので、参加状況が変わりましたら再度調整をお願いします。事務局からは以上になります。</p>
副委員長	<p>その他何かご意見はありますか。それではないようですので、本日の検討委員会を閉じさせていただきます。皆様ご協力ありがとうございました。</p> <p>=閉会=</p>